

第32回例会 2020年3月4日(水)曇 No. 2935 ●ソング=国歌「君が代」奉仕の理想 進行：北田春美・藤澤大祐副SAA

■卓話■

晴山正博会員

震災について

1. 地震発生津波来襲
2. 啓開
3. 被災地支援
4. 応急復旧

1. 地震発生津波来襲

平成23年3月11日14時46分マグニチュード9.0の地震が発生。

宮城県東の栗原市で震度7、宮城・福島・茨城・栃木県で震度6強という地震が、東北地方を中心に東日本を襲った。国内の観測史上最大規模だった。(震度6弱：岩手県沿岸南部・内陸北部・内陸南部)

東北地方を激震が襲った直後、北海道・東北・関東地方太平洋沿岸に巨大津波が押し寄せた。沿岸各地に襲来した津波は、最大10m以上に達し、未曾有の被害をもたらした。

斜面を遡上した高さでは、岩手県宮古市で39m以上を記録。これは1896年の明治三陸地震の際、岩手県大船渡市で確認された38.2mを上回る、観測史上最大の規模となった。

津波の高さ

大船渡 (岩手県)	11.8m
久慈港 (岩手県)	8.6m
宮古 (岩手県)	7.3m
釜石 (岩手県)	9.3m

津波の遡上高さ

宮古市 (岩手県)	39.211m
釜石市 (岩手県)	30.480m
大船渡市 (岩手県)	31.839m
陸前高田市 (岩手県)	22.184m

全壊 12万8,931戸 半壊 26万9,040戸

死者・行方不明者が2万人規模の未曾有の被災だった。

激震とその後の巨大津波により、太平洋沿岸地域を中心に各地で甚大な被害が発生。

死者、行方不明者は合わせて2万人近く、避難者は33万人以上に達した。

また、家屋の全壊をはじめ、道路の流失や崩落、橋の落下、堤防の全壊など、広範囲に及ぶ被害が発生した。

被災は、災害対策の司令塔となるはずの自治体庁舎にも及んだほか、太平洋沿岸の国道45号、4号、6号の各所を寸断、沿岸部の各地を孤立させた。

2. 啓開

震災翌日から、とにかく車が通れるだけのルートを作り「道路啓開」(「くしの歯」作戦)を実行しました。

余震や津波の再襲来の危険がある中、建設会社の現場責任者と道路管理者は、使命感と地域を思いやる心から啓開作業を決意し、啓開作業にあたりました。

「くしの歯作戦」、決行。

「くしの歯作戦」とは、内陸部を南北に貫く東北自動車道と国道4号から、「くしの歯」のように沿岸部に伸びる何本もの国道を、救命・救援ルート確保に向けて切り開く作戦のこと。

負傷者の命を救い、被災者に緊急物資を届けるルートを確認せよ。

県の職員、陸上自衛隊、地元の建設会社、国土交通省 東北地方整備局の職員たちが一丸となって、がれきの中を突き進んだ。翌日の12日には11ルート、15日には15ルートが開かれ、救急車や警察、自衛隊などの緊急車両が通行可能に。

医療チームも被災地に入る事ができ、支援物資なども届けられることとなった。

海に流出、または沈んだコンテナやクルマ、漁網などの回収を行う航路啓発が開始された。

被災地への支援を第一に、宮古港、釜石港、そして東北最大の港湾である仙台塩釜港を優先して啓開。被災後5日目となる16日には、釜石港に緊急物資船が入港。震災から10日目となる21日には、仙台塩釜港にオイルタンカーの第一船が入港し、深刻を極めていた燃料不足が緩和された。

3. 被災地支援

被災された市町村長あてに東北地方整備局長からの一通の手紙が、派遣されていたリエゾン(災害対策現地情報連絡員)から手渡された。そこには、自分を「ヤミ屋のオヤジ」だと思って何でも言いつけてほしい、と書かれていた。

4. 応急復旧

地元建設業等の協力により復旧を実施しました。岩手県陸前高田市の国道45号気仙大橋は、仮橋を120日の予定工期に対して、61日で完成させました。仮橋の延長210.6mとなった気仙大橋(岩手県陸前高田市)も、河川の浚渫作業後に仮橋本体の工事にかかり、わずか61日で完成。7月10日に2車線での交通確保が可能となった。

■会長報告■

新型コロナウイルスの感染拡大が経済に深刻な影響を及ぼしています。

岩手では感染者が確認されていませんが、市内の飲食店、ホテル、温泉旅館など大打撃で

予定していた行事は、ほぼキャンセルで、歓送迎会等で賑わう3月の飲食店は大打撃です。インバウンド需要拡大を営業の柱にしていた旅館などは、ほとんどお客さんがいない状況です。

魚を納品している私どもの会社の売り上げも激減です。会員の皆様も大きな影響に困惑している状況だと思えます。

中国武漢市からの日本人帰国者の受け入れに協力した勝浦の「ホテル三日月」が消毒作業を完了させて、3月1日に営業を再開したというニュースがありました。

政府からの要請を受け協力した「ホテル三日月」は従業員の安全などを考えればとても難しい受け

入れたったと思いますが、経営者と従業員の皆様の英断がすばらしいと賞賛の声が上がっております。

東日本大震災の時、岩手では地元の旅館、ホテルが多く被災者の方を受け入れました。被災地に行って炊きだしなどに多くの飲食店が行きました。「ホテル三日月」だけでなくほとんどのサービス業の人々は喜んでもらえることを常に考えています。

早くコロナが収束し、すばらしい岩手の飲食業、ホテル観光業などが益々発展することを願うばかりです。

飲食、サービス業の話をさせていただきましたが、本日の卓話は晴山会員です。晴山さんの業界の震災直後の取り組みを中心にお話いただけるとのこと。まさしく職業奉仕の卓話です。よろしくお願いたします。

■記念日おめでとうございます■（3月）

誕生日

藤村孝史会員（2日） 石部 禎会員（20日）
日山健一会員（21日） 海野講栄会員（21日）

結婚記念日

印部 直会員（27日） 大澤英夫会員（21日）
山地信行会員（3日）

創立記念日

石部 禎会員（8日） 長野寿美会員（1日）
片方直哉会員（24日）

■出席累計表彰■（3月達成）

吉田祐一会員（11年）

■幹事報告■

1. 盛岡東RC創立記念式典、祝賀会（4月5日）延期の案内がありました。

開催日時につきましては現時点での連絡はございません。

2. 市内クラブの例会休会のお知らせです。

新型コロナウイルス感染拡大防止の政府方針を受けて、との理由で

盛岡RC 3/6. 3/13

盛岡南RC 3/3. 3/10

盛岡中央RC 3/10

盛岡西北RC 3/11

盛岡東RC 3/16. 3/30 休会連絡ありました。

3. 福島で開催の復興フォーラム（3/21. 22）は延期となりました。

情勢を見極めたの決定となりますが、現段階では延期予定日は6/19. 20 後日あらためて案内があります。

4. 山田ロータリークラブ発行 山田町の小学生中学生の「やまだの作文」第47集・48集がガバナー事務所より届きましたので各テーブルで回覧ください。

5. 本日は3月第一例会ですので、終了後理事役員会を開催いたします。

■メーキャップ■

長野寿美会員 工藤正行会員 小保内義和会員
（2/10次年度理事役員会顔合わせ会に出席）

SMILE

☆田村清記会長…日山さんが完全復活しました。良かった！！と言うことでスマイル致します。晴山さん卓話よろしくお願いたします。

☆工藤 泰会員…休みがちでしたが久々に出席できましたので、スマイルします。

☆日山健一会員…しばらくお休みを頂いていましたが、今月から復帰します。視力回復が思うように出来ず…今日車をぶつけてしまいました（涙）

☆吉田祐一会員…晴山さんの卓話にスマイルします。累積出席11年になりました。

☆山田隆会員…しばらく振りの出席になります。無事チリから帰ってきました。コロナウイルスの影響で市内のホテル、飲食店はかなり暇な状況です。積極的に夜、外に出て頂ければありがたいです。スマイルします。

☆晴山正博会員…休みがちでしたが久々に出席できましたので、スマイルします。

☆山地信行会員…晴山君の卓話、日山君の復帰の日に遅刻しました。大変失礼致しました。結婚記念日ですのでスマイルします。

出 席 報 告

会員数 40名

出席数 14名

出席率 42.42%

前々回修正出席率 なし